

平成27年度部会事業計画書

平成27年2月1日から平成28年1月31日まで

部会名： 生薬天然物部会

部会長名： 阿部 郁朗

1 概要

1) 部会の活動方針

天然薬物の開発と応用シンポジウムと食品薬学シンポジウムを隔年交互に実施しており、今年は天然薬物の開発と応用シンポジウムを東京で（阿部）、2015年には食品薬学シンポジウム（波多野）を主催する予定である。生薬学会は会員の共有化に基本的には合意したが、それ以外の部会名簿の整備方針として部会シンポジウム参加者の処遇についてさらに検討する。本年度から阿部が部会長に就任し掛谷（京都）が阿部を引き継ぐ形で庶務幹事に就任し、小林が会計幹事を継続する。部会シンポジウムの広報・実施の便宜を図れるようにホームページ活用を図る。次回天然薬物の応用と開発シンポジウムについては2016年千葉で石橋が担当することが予定されている。

2) 活動

I 総務関係事項について平成23年度に改正された規約の再改訂を予定している。これまでの規定では会員数の把握等は世話人会で検討されて来なかったため本年検討する。

II 現規約にて常任世話人会は年間2回以上の開催を定めているので、春季、秋季各1回の計2回の開催を予定している。薬学会並びに部会シンポジウムにおける常任世話人会の開催を継続する。

III 部会誌発行については特に予定はなくホームページの充実を力を注ぐ予定である。

IV 漢方或いは漢方薬に対して、本部会の取り組みを新たに検討する。（後記）

V 授賞・表彰について若手研究者が申請したプロジェクトについて部会で選考し、部会シンポジウムの表彰を継続する。

（賞の名称） 生薬天然物部会奨励研究

（資格） 1. 満35歳未満（4月1日の年齢）。

2. 日本薬学会会員歴3年以上（本年度を含む）。

（受賞件数） 若干名

（表彰内容） 賞状および副賞 3万円（受賞式・受賞講演）「天然薬物の開発と応用シンポジウム」または「食品薬学シンポジウム」において授賞式と受賞講演（20分）を行う。

3) 特筆すべき計画

日本における漢方処方用植物の合理的生産をめざし、薬用植物生産にかかる基盤研究を国家のプランして実施されるように、2014年の日本学術会議マスタープランとして申請した。薬学会会員数の増加に向けた取り組みとして本会はこれまで、活動計画等に於いては等閑視してきた漢方の問題に取り組み、新たに薬剤師の興味を引くべく、どのような学術活動が部会として行いうるのか討議検討する予定である。この観点から医薬品化学部会ばかりでなく、レギュラトリーサイエンス部会との連携の可能性を探る必要があり働きかけを行っていく予定である。

平成27年度部会長（氏名、所属、所属所在地、Tel、E-mail）

阿部郁朗 東京大学大学院薬学系研究科天然物化学教室

文京区本郷7-3-1,

Tel: 03-3818-2532、Ikuro ABE <abei@mol.f.u-tokyo.ac.jp>

2 部会活動の具体的計画

1) 役員会・委員会の開催				
名称	日時	場所	出席予定者	
春期役員会	第135年会	神戸	常任世話人会	
秋期役員会	食品薬学シンポジウム	岡山	常任世話人会	
2) 奨励表彰(名称)		受賞件数	対象研究(趣旨)	副賞
生薬天然物部会奨励研究		4	上記の通り	3万円(上記)
3) 部会誌の発行				
現在予定なし				
4) 会員増強のための取り組み				
上記の通り市井の薬剤師が興味を示す、漢方医学・漢方薬の広報、或いはエビデンス形成に本部会としてどのような取り組みがあり得るか検討する。				
5) 他部会・支部や他機関との連携・交流				

平成27年度 日本薬学会生薬天然物部会 収支予算書
平成27年2月1日から平成28年1月31日まで

収入の部		事業部門	管理部門		合計	(単位：予算書千円)
		学術集会	委員会	その他の管理		
科目	目	第6回 食品薬学シンポジウム	部会役員会			
名称	内訳					管理部門 (予算算出根拠)
交付金等収入	-	200	300	200	700	
受取会費	部会一般会員					
	部会学生会員					
	部会法人会員					
	部会非会員(一般)					
	部会非会員(学生)					
受取広告料	企業広告	200			200	
	その他					
頒布収益	印税・頒布代	10			10	
受取参加登録料	会員	600			600	
	学生会員	50			50	
	非会員	520			520	
受取懇親会参加登録料	-	490			490	
受取地方公共団体補助金	-					
受取寄付金	-	200			200	
受取利息	預金等利息					
その他雑収益	その他					
当期収入合計		2,270	300	200	2,770	
前期繰越収支差額						
収入合計		2,270	300	200	2,770	

支出の部		事業部門	管理部門		合計	(単位：予算書千円)
		学術集会	委員会	その他の管理		
科目	目	第6回 食品薬学シンポジウム	部会役員会			
名称	内訳					管理部門 (予算算出根拠)
雑給	アルバイト料	80			80	
	通勤手当					
会議費	-	100	100		200	
懇親会開催費	-	490			490	
表彰費	表彰品	0	20		20	
	副賞	0	120		120	
通信運搬費	郵便切手	80	2		82	
	送料	80			80	
消耗品費	事務用品	100	24		124	
	試験法補助					
	その他					
印刷製本費	諸印刷	300	5		305	
	コピー使用料		5		5	
賃借料	会場費					
諸謝金	講演謝金・旅費	100			100	
	原稿料					
	その他					
支払手数料	振込手数料		1		1	
	その他		3		3	
業務委託費	-	940			940	
雑費	-			140	140	ホームページ作成・管理費
当期支出合計		2,270	280	140	2,690	
当期収支差額					80	
次期繰越収支差額					80	